全建連新聞

全国建築工事業団体連合会
東京都港区赤坂2丁目2番19号　〒107
アドレスビル内
電話03（586）3381
購読料送料共
半年200円1ヵ年400円

全建連とともに事業の安定と進展をはかろう。

全建連共済制度発足間近か

各地で説明会開催

全建連共済制度の発足を本年十月一日にひかえ、現在、全建連本部としては、その趣旨のPRに懸命である。すでに各都道府県の傘下組合の現地説明会も始まっており、組合員の相互扶助を目的とするこの共済制度への反響はきわめて大きい。全建連本部ではこの共済制度の円滑な発足を期するため「共済制度推進室」を開設した。全建連今井喜三会長も、推進室の開設に大いに期待をよせており、十月一日には全建連組合員全員が加入するようにと呼びかけている。

全建連共済制度推進室開設

全建連本部に、七月一日より、共済制度推進室を開設した。各地からの説明会申込の受付から、問い合せの応答、現地派遣名簿、資料作成など、開設と同時に忙がしくなり、メンバーは、ほとんど席をあたためるひまはないほどである。

すでに、各地で説明会も開催しており、推進室のメンバーが説明担当員として、出席している。

本年九月末日までに、この推進室において共済制度加入者をとりまとめることとなっており、そのメンバーは、次のとおりである。

室長　中川　勝
副室長　渡辺孝一
係長　竹中樟次
係長　森　武雄
主任　深沢和男
事務担当　中川和子

東京・愛知で説明会を開催

7月12日午後七時より、東京・神田において、東京建設産業組合連合会（会長新井又吉氏）の定例役員会の席上、全建連共済制度の説明を行なった。本部より、中川事務局長、深沢主任が出席、約二時間にわたって説明し出席した約30名の役員も大いに熱意を示し、全建連共済制度の発足に全員参加すべく、オルグ活動に入ることを決定した。

一方、愛知県においても現地説明会を開催した。7月26日午後七時より、岡崎建築会館において、岡崎大工組合（組合長、野々山鉱治氏）の役員26名が出席し、本部より渡辺副室長、竹中係長が出席し、愛知地区の全員がこの制度に入ることをちかい合った。

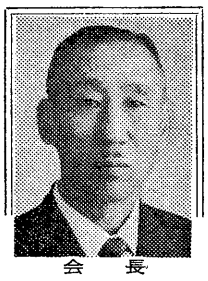
説明会の日程

共済制度の説明会は次の日程で行なわれるが、予定してないところでも早急に本部と打合せたうえ日程をくんでいただきたい。

なお、その場合関東以外のところでは、八月中旬は交通機関の混雑が予想されるので、つとめて八月下旬に計画されるようのぞんでいる。

▽八月一～二十五日　東京　奈良
▽　〃　一日　神奈川
▽　〃　五日　兵庫
▽七、八、九日　京都
▽　〃　十日　岐阜
▽　〃　十七日　三重
▽　〃　下旬　福島
▽　〃　〃　秋田
▽　〃　〃　千葉

共済制度へ全会員が加入しよう



会長　今井喜三

（一）

全建連では、十月一日より「全建連共済制度」を発足させる。すでに各地では説明会などを開いて加入の促進に力を入れている。

（二）

めざましい社会の進歩によって私たちの生活は、たしかに便利にはなった。しかしその反面私たち個人個人がいくら注意し気をつけていても、どうしてもふせぎきれない事故もずいぶん多くなっている。こうした中で私たちの生活はどう守っていったらよいだろうか。

（三）

庶民性と実行の内閣として国民の期待をあつめて発足した田中内閣は、社会福祉対策にはしんけんにとりくんでいく姿勢を示している。こんごいろいろな対策を講じて、国民生活が安定するように対処していくことであろう。

社会保障が完備されておればいろいろな事故にあっても、その後の生活は保障されよう。しかしわが国の社会保障はまだまだそこまで充実していない。しかも国の対策にはキメ細かいところまで十分手のとどかない面もある。

そこで国なり個人なりで万一にそなえて準備しているもののほかに、業界としてもみんなの力でこれらを補完する制度を確立しておかねばならない。

全建連共済制度はまさにその役割を果そうとするものである。

（四）

共済制度は、加入者が多ければ多いほど危険は分散して有利な運営ができる。発足当時の内容は十分ではないが、運営が軌道にのれば、その内容も徐々に改善、充実させるつもりである。

全建連共済制度が本年十月一日に無事スタートすることができ、本来の使命をいかんなく発揮できるよう会員各位のご理解あるご協力を切にお願いしたい。

大工・左官――少ない転職希望者――

建設省調査

建設省ではこの程「建設労働力流動状況調査の結果を発表した。

四十三、四十五年にわたって、建設労働者約一万八、〇〇〇人を対象に、建設労働力の就労状況、就労経路等、あわせて就業意識を把握するために行なわれたものであるが、そのなかで労働者の転職希望、労働条件に対する不満、地域別遊休率などの調査に関心がもたれる。

▽建設業を続けたいが七一・四％

まず転職希望について、「このまま建設業を続けたい」と答えた者が七一・四％と、大部分の者が今後建設業に従事することを希望しているようだが「良い条件なら他の職業に変りたい」と答えた者が、全体の二六・四％もあり、特に二十才から三十才位の若年層においてはさらに多く三三・五％となっている。三十～五十才台の中高年層においても二十五、二十六％と相当多いことが注目される。建設労働者の定着度がかなり不安定で労働力確保に相当の努力が必要なことを示している。

しかし、大工、左官などの熟練度を必要とする職種に従事する者は「現在のままでよい」と答えた者が全体の約九割を占め、きわだった特徴を示している。

▽労働条件について

労働条件に関する不満については、「賃金がやすい」と答えた者が二四・七％ともっとも高く「老後が不安定」二一・六％、「身分が不安定」一四・六％、「福祉厚生施設がない」一二・三％、「危険である」七・四％となっており生活設計の基本に係る不満が多く考えさせられる点である。

▽休日について

遊休日数についてみると、「年間遊休日数なしと答えたものが全体の七二・七％ともっとも多いが冬期工事の困難性、出稼労働等の理由から東日本の方が西日本にくらべ遊休日数が多い傾向にある。特に北海道なとは一月から三月にかけては全体の約七割が遊休化している。東北は北海道にくらべ、遊休率のもっとも高い冬場にあっても三割弱である。これは他地域に就労地を求めて移動しているためといえる。

▽生活安定対策が急務

建設労働力の不足が強まるなかで、これら労働者の不満点について、改善策がとられない限り、建設労働者の生活の安定、労働力の定着度の向上は期待できない。

今回の調査により、全建連としては、建設労働者の生活安定対策が急務であることに注目、今後の活動のひとつの指針としてゆきたいと考えている。

特に、労働条件のなかで「福利厚生施設がない」「老後が不安定」などに対する不満度は高く、それらの当面の対応策として、全建連では、共済制度の運用で補なおうとしている。

住宅受注、明るい見通し

建設省はこのほど47年度の建設投資の見通しをまとめた。これによると47年度の投資総額は約十九兆一千二百億円と、46年度の実績見込み額約十六兆七千八百億円に対し一四・〇％の伸びとなっている。

建築、土木の別をみると、建築が約十二兆三千六百億円、対前年度比一五・三％増、土木は約六兆七千六百億円で同一一・五％増となっており建築の伸びが土木のそれを大きく上回っている。

建築のうち住宅は約六兆九千五百六十二億円が見込まれており、対前年度比で一七、七％増、本年度の住宅受注も明るい見通しとなりそう。

全建連本部移転披露盛大に開催

左端が今井会長

さる七月十八日、全建連事務所の移転披露が行なわれた。

発足一年足らずではあるが、めざましい発展ぶりで、こんかい組織、運営規模の拡大にともない事務所を移転する運びとなったもの。今井会長から「これもひとえに会員各位の協力によるもの。今後ともより以上の発展のために支援を賜りたい」とあいさつがあった。

九階の明るい事務所で全国各地の代表も嬉しそう。和気あいあいのうちに懇談は夕刻まで続いた。

あれやこれや

▲日本は、普通教育制度が世界のなかでも、もっとも徹底しており文盲はほとんどおらず、まずます高等教育を多くの人が受けるようになっている。▲いまや、四人に一人が大学進学するまでになっているという、さらにマスコミの発達ぶりは、今さらいうまでもないことである。▲このように、教育水準の高い国民は、網の目のようにはりめぐらされたマスコミによっていく重にもつつみこまれている状態である。ひとつことが起った場合、発達したマスコミ群が、いっせいに作動する。その量はおびただしく、さまざまの視点でとらえた解説を流すこととなる。▲そして、国民は、それらを積極的にとり入れ、自分の意見をつくっている。そこで、われわれが考えなければならないのは、その解説のとらえかたは、どんな色合であるかということである。▲現代日本のマスコミは、国家権力にも等しい力をもっている。マスコミによって、国民をかんたんにまとめたり、反発させたりすることは可能である。ほとんどの「何とかブーム」は、マスコミによって作られている。▲われわれの高い教育水準が、かえってあだとなっている場合が応々にしてある。何ごとにもまどわされない、き然とした思考力を持ちたいものである。

全建連便り

全建連では「建設業の許可票」を全建連推奨品として作成することになりました。御望の方は、各組合または全建連本部に下記の様式で御記入の上申し込んで下さい。

組合名

建設業の許可票	
商号又は名称	
代表者の氏名	
主任技術者の氏名	
一般建設業又は特定建設業の別	
許可を受けた建設業	
許可番号	建設大臣知事許可（　）第　号
許可年月日	

材質：真鍮、腐蝕仕上
価格：3,500円

暑中お見舞
申し上げます

太陽銀行
赤坂支店
支店長　星　健
東京都港区赤坂三丁目三番三号
電話　〇三（五八四）二四一一

神戸銀行
虎ノ門支店
支店長　木本吉蔵
東京都港区芝琴平町三八番地
日本ガス協会ビル内
電話　〇三（五〇三）三九二一

労働安全衛生法

労働省

安全管理者の設置など 政令案要綱まとまる

さきの国会で、労働安全衛生法が制定された。同法を施行するための施行令要綱もまとまり、現在労働大臣の諮問機関である中央労働基準審議会で審議を急いでいる。労働省はこの答申を八月中にもらったうえ、九月中に成文化作業を終え、十月一日から施行したいとしている。政令案要綱のうち建設業にとくに関係の深い部分は次のとおり。

第一、安全衛生管理体制について

一、総括安全衛生管理者を選任すべき事業場の規模
業種＝建設業等屋外産業的業種
使用する労働者の数＝一〇〇人以上

二、安全管理者を選任すべき事業場の業種及び規模
建設業等屋外産業的業種及び製造業等工業的業種とし、規模は、使用する労働者数が五〇人以上とする。

三、衛生管理者及び産業医を選任すべき事業場の規模
使用する労働者の数が五〇人以上とする。

四、作業主任者を選任すべき作業の種類＝アセチレン溶接装置又はガス集合溶接装置を用いるガス溶接等の作業、ボイラー（小型ボイラーを除く）の取扱い作業、高圧室内作業、地山（たて坑以外の坑の掘削及び岩石の採取のための掘削を除く）の掘削の作業、土止め支保工の切りばり又は腹おこしの取付け又は取りはずしの作業、岩石の採取のための掘削の作業、型わく支保工の組立て又は解体の作業、足場（つり足場張出し足場又は高さ五㍍以上のものに限る）の組立て、解体又は変更の作業、ボイラー（小型ボイラー及び小規模ボイラーを除く）のすえつけ作業、第一種圧力容器（その区分に応じて内容積が一立方㍍以下のもの又は内容積が五立方㍍以下のものを除く）の取扱い作業、酸素欠乏危険作業（乾性油を含むペイントで塗装された倉庫の内部等における作業を除く）

五、統括安全衛生責任者を選任すべき事業の業種及び労働者数
業種＝建設業のほか造船業
当該場所における労働者数は五〇人以上とする。

六、安全委員会を設けるべき事業場の業種及び規模
業種＝建設業等屋外産業的業種及び製造業等工業的業種
規模＝使用する労働者数が一〇〇人以上とする

七、衛生委員会を設けるべき事業場の規模
使用する労働者数＝一〇〇人以上とする。

第二、労働者の就業に当っての措置について
職長等の教育を行なうべき事業場の業種＝建設業
施行期日は原則として十月一日とし、その他所要の経過措置を定める。

よがお

柔和な表情のなかに、キラリと光るものがある。やや、ぶっきらぼうにもとれる言葉つきであるが、歯切れはよく、相手を説得するのに十分である。会話のテンポがきわめて早い。

「今まで何かとしいたげられてきた我々建築屋であるが、これからは、我々の力できりひらいて行かねばならない。そのカもついてきた」と、熱っぽく語る。なかなかの雄弁である。

昨年四月の統一地方選で、船橋市議選に立候補、見事、初出馬で栄冠を射た。胸元にバッチが光る。

「仲間の代表として、自治体に彼らの声をとどけることだけを念願に立候補したのだ。これからは、まず行動しなければ何もできないという時代だから」

話しをしている最中でも、ひっきりなしに電話がかかってくる。それを、よどみなく処理している。

馬で栄冠を射た。胸元にバッチが光る。

さすが、船橋市議中、若手ナンバーワンと目される氏だけのことはある。

「家庭サー

建築業界の若きリーダー 芦田良光氏

ビスは、月に一回。そのときは、仕事からはなれて、自分自身をとりもどすときだ。最近はどうも仕事に追われ心に余裕がなくなってきたようなので、月に一回のその日は貴重に思っている」

建築仲間からの信頼はあつく地元の業界の古老からもしたわれている。そういえば、建築業界のリーダーは、概して高令者が多い。その点、氏の若さは異色であり、新しい業界の息吹きが感じられる。

趣味は、スポーツの他、つり油絵などがあげられ、幅広い人柄がしのばれる。

結婚して二十年にもなるが、まだ子供さんはつくっていない。いつまでも奥さんと二人だけの生活を送るつもりらしい。仲の良い御夫婦である。

全建連の設立と同時に理事に就任された。

全建連バッチをつけよう

現在、全建連本部では、当連合会を象徴する組合バッチを販布している。発売以来、なかなかの好評を得ている。金と銀の二種類があり、金バッチ一個五千円、銀バッチ一個四百円で、各都道府県組合事務所に申込めば、すぐ届くこととなっているが、東京本部でも電話又はハガキによる申込も受けている。全建連の組合員全員の胸元に全建連バッチをつけるようにしていただきたいものです。

トピックス

全国建設業安全大会開催
—建災防主催

七月十八日、建設業労働災害防止協会主催による「全国建設業安全大会」が、東京、文京公会堂において開催された。

建設業における労働災害の発生率は、年々、減少の傾向にあるが四十六年度は発生件数九万件台にあり、他産業にくらべると、まだまだ高く、安全に対する認識を再確認し、建設業から労働災害を絶滅することをちかい合った。

住宅建材規格化急ぐ
—工業技術院

工業技術院は、来年度重点施策のひとつとして、住みよく安いプレハブ住宅の普及に積極的にのりだす意向である。昭和五十年度までにプレハブ住宅の普及率を現在の一割程度から、三割程度までに引きあげることを目標としている。

そのため、同院はこれまでほとんど手がつけられていない住宅建材の規格化（日本工業標準調査会によるJISの制定）を急ぐことにしている。

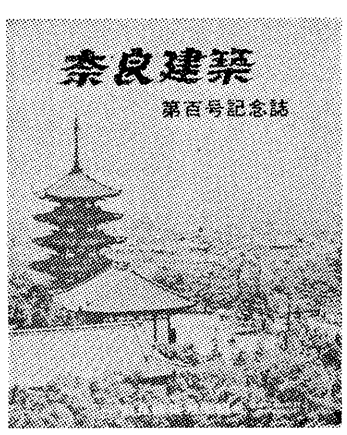
健康メモ

要素がかなり影響する。精神面が安定しているか否かによって、からだの好不調もずいぶんと違ってくる。ですからこの暑い夏をのりきるには物理的な工夫などと共に精神の安定を保ち、一定の緊張感を心に持たせる努力が必要です。

▽夏は病気も狙っている

夏は人間だけでなく、あらゆる生物が活動的になる季節です。高温多湿の日本は微生物が活発になるので病気にかかりやすい条件になっている。これを防ぐためにも日頃から規則正しい生活をすることによって体力を備えておく必要がある。夏にかかりやすい病気として、夏カゼがある。夏カゼはなおりにくいと言われているので要注意。かかってしまったら、暑いからといって裸になったり、ゴロ寝をしたりせず保温に十分留意し、食欲がなくとも、ムリにでも栄養のある食事をとる、といった積極的な態度も必要です。そしてこの夏を元気にのりきりましょう

組合めぐり



奈良建築事業協同組合

《設立後一周年間近か》

近鉄奈良駅にほど近い組合事務所は、ちょうど住宅地のなかにあり、閑静なところである。

観光地、奈良市もこのところ建築ブームであり、組合活動も活発の様子。

協同組合の設立は昨年九月十八日。以後、順調に発展、充実化をたどっている。初代理事長の片腕と自他ともに許している猪岡興雄専務理事は連日、事務所に出勤、組合のめんどうを見ている。

組合幹部の平均年令は若く今後大いに期待され、山沢、桐山、岡田理事、塚本監事ら精神の安定を保ち、一定の緊張感の精力的な活動は組合の柱となっている。

《密度濃い事業内容》

現在、組合の事業としては税金申告、記帳の指導、経営診断、金融あっせん指導などの他、交通共済、家族共済、退職金共済など各種共済を行なっている。

建設国保への加入促進も目的のひとつとしている。またこのほど、来年4月1日から労災事務取扱の認可もおりてその準備もいそいでいる。

その他、組合の推しょう製品を安くわけ、組合員の利便をはかっている。

《全建連との連携強化》

全建連には、組合が設立すると同時に加入、本部役員として岡田勇理事、桐山寿弘評議員を送っている。

組合としても全建連に対する期待は大きく、中野理事長は「中央とのパイプはぜひほしいということで、全建連の活動には注目している。今回の共済会発足も大賛成である。

【中野理事長談】

協同組合組織にして、約一年になるが、この一年は組合基盤の確立にとり組んできたが、その成果はあがった。これからは、全建連との連携を強化して、一大飛躍をするときである。事業内容もますます充実させる覚悟である。

組合事務所は、奈良県奈良市笠屋町一〇一九番地。電話奈良22、七九一〇。

《適用地域の拡大》

現在の適用地域は、奈良市とその周辺部にかぎられているが、これを来年度には、奈良県全体としたいという意向であり、その接渉をつづけている。

地元の衆議院議員奥野誠亮氏を顧問に迎え、組合の基礎をしっかりとすべく、日常活動をおこたりなくやっている。

猪岡専務理事は、「幸い、県内には古くからの知り合いが、業界のリーダーとなっており、そのへんからオルグをしていって、県内全域をまとめたい。いまは、まだ五百人ぐらいだが、必ずこの数字の六倍にはしたい」と、熱っぽく語ってくれた。

積算ポケット手帳新発売!!（10月）

◎ 積算ポケット手帳（A六変形判、600頁、年二回発行）
◎ 定　価　1,000円　◎ 全建連推しょう品
◎ 概略内容　◎ 予約受付開始

1．仮設工事　2．大工工事　3．基礎工事　4．杭打工事　5．解体工事
6．鉄筋工事　7．鉄骨工事　8．型枠工事　9．コンクリート工事　10．組積工事　11．屋根工事　12．防水工事　13．外壁工事　14．金属工事　15．板金工事　16．飾り物工事　17．木造住宅サッシュ工事　18．鋼製建具工事
19．シャッター工事　20．木造建具工事　21．表具工事　22．美術建具金物工事　23．硝子工事　24．タイル工事　25．石工事　26．左官工事
27．吹付工事　28．木工事　29．内装工事　30．塗装工事　31．雑工事
32．外構工事　33．附帯工事　34．建築物クリーニング工事　35．造園工事
36．エレベーター工事　37．厨房工事　38．給湯設備工事　39．浄化槽設備工事　40．無臭式便槽設備工事　41．冷暖房空調換気設備工事　42．電気設備工事

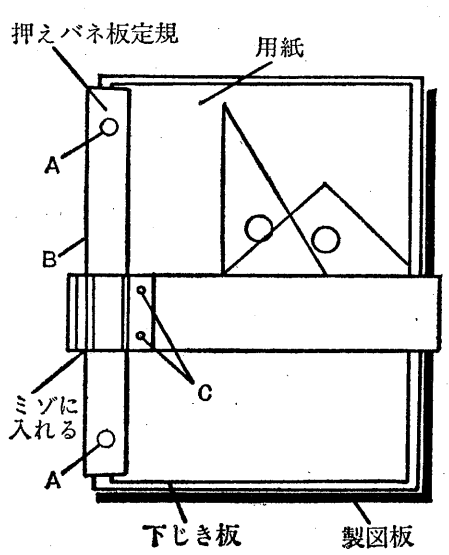
◎ 特　長
1．積算内容が豊富
2．図解にて解り易い
3．手軽に利用でき何時でも見られる

〔申し込みは各組合全建連本部まで〕

(株) 建築資料研究社
東京都豊島区西池袋1～15～7　藤久西三号7F
TEL 03 (988) 4711

小型製図、図表作製に便利！

一・二級建築士・技能士必携スライド・ボード



—特　長—

- スライドボードは単なる製図用具としてだけではなく、筆記補助具としても利用できます。
- スライド定規は下敷にたいして多少浮いておりますので、汚れや紙やぶれなどがありません。
- ケースには用紙、筆記具などが入れられるようになっております。

ご希望の方は、各組合、または全建連本部に申し込んでください。

製造元㈱江東省力化研究所
販売元㈱大興商会
東京都港区芝5－30－8
TEL 東京 03(452) 7531